

高崎市中学校新人陸上競技大会 競技注意事項

- 1、本大会は、2025年度日本陸上競技連盟規則を準用する。
- 2、アスリートビブスは必ず、胸と背につける。ただし走高跳・棒高跳・走幅跳は片面でよい。
- 3、学年種目は当該学年のみ出場可とする。
- 4、1校1種目2名まで参加でき、1人2種目まで出場できる（リレーを除く）。ただし、市民大会の出場種目数制限は別のものであるとする（市新人2種目まで＋市民大会2種目まで出場可）。
- 5、招集は、トラック種目は競技開始10分前、フィールド種目は競技開始30分前を完了時刻とする。トラック種目はスタート地点・フィールド種目は競技場所へ集合し係員の点呼を受ける。招集は招集完了時刻の10分前を目安に開始する。リレーについては、各走者のスタート地点で招集を行う。
- 6、シューズの厚底規定については本大会は適用しない。
- 7、リレーのユニフォームについては4名とも上下ともに同一色を基本とする。同一色であればランシャツ・セパレート、スパッツ・ランパンについてはチーム内で混在していても可とする。ユニフォームとは、上半身・下半身ともに選手が一番上に着用しているものを指す。リレーの招集は4人が別々の場所で行うので、チーム内で色がそろっているように事前に準備しておくこと。
- 8、リレーのオーダーについては大会当日の12時までに記録係に申告すること。招集完了時刻の1時間前までは審判長に申し出ることで変更可とする。それ以降の変更については、大会が任命した医務員の判断がなければ認められない。
- 9、トラック種目は、タイムレース決勝とする。
- 10、不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
- 11、短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- 12、走幅跳・砲丸投・円盤投は3回試技を行い、上位8名で3回の追加試技を行う。
- 13、走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のようにする。
 - ・男子走高跳……1m30cm～ 5cmずつ
 - ・女子走高跳……1m15cm～ 5cmずつ
 - ・男女棒高跳……2m00cm～ 10cmずつ※当日の天候等により、競技役員の判断で開始高さを変更することもある。
※優勝決定戦は実施する。走高跳は2cm、棒高跳は5cmの上下幅で行う。
- 14、学校対抗とし、男子・女子総合とに分けて得点を争う。
1位8点、2位7点・・・8位1点とする。なお、総合得点が同点の場合は上位種目数が多い学校を上位とする。その内容も同じ場合は、4×100mの上位の学校を総合優勝とする。
- 15、ウォーミングアップは基本的に補助グラウンドで行うこと。投げる行為は禁止とする。本競技場でのウォーミングアップは大会本部が指定した時刻にのみ可とする事もある。円盤投実施中は補助グラウンドの使用場所を制限する。
- 16、スパイクのまま中央通路（自動販売機のある場所）を通行しない。
また、本部からゴール前及び周辺も競技運営に支障が出るので通行しないこと。
- 17、使用した場所は、後始末をきちんとすること。ゴミは必ず各自で持ちかえること。（競技場でゴミは捨てられません）
- 18、熱中症予防のため、適宜水分補給を行うなど、体調管理に気をつけること。具合が悪くなった生徒は近くの審判員や引率の教員に声をかけ、指示を仰ぐこと。
各校の控え場所は生徒だけになる時間が多いので、特に気をつけること。
- 19、写真・動画については大会本部が定めた場所・方法以外での撮影は禁止する。
- 20、中学生は携帯電話等の電子通信機器を競技場内では原則として使用しないこと。
- 21、係員は、7時30分に浜川競技場へ集合する。

高崎市民体育大会 陸上競技の部 競技注意事項

- 1、2025年度日本陸上競技連盟規則・大会申し合わせ事項に準じて行う。
- 2、トラック競技は全てタイムレースとする。異なる年代区分のレースを1つレースの中で行うことがある。順位は年代区分別につける。
- 3、フィールド競技の走幅跳、砲丸投、ソフトボール投げは、3回試技とする。
- 4、小学生は、スパイクシューズの使用を禁じる。
- 5、シューズの厚底規定については、本大会は適用しない。
- 6、不正スタートをした競技者は、小学生については同一選手が2回行ったら失格とする。それ以外の年代区分については、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートをした競技者はすべて失格とする。
- 7、小学生女子800mは、スタートからオープンレーンとする。
- 8、走幅跳の計測の方法については、小学生も中学生以上の部と同様とする。
- 9、ソフトボール投は1人が3回連続試技を行い、最もよい記録を測定する。
- 10、特別種目の4×100mのメンバー構成は、職場・学校・町内・友達・家族等自由とする。(年齢・性別は問わない)申込みは正午までに、受付にて行うこと。現地招集とし、ゴール後第4走者にタイムを知らせる。
- 11、必ず受付で配布されたアスリートビブスを胸部につけること。ただし中学生・高校生は中体連・高体連の個人の登録ナンバーを胸背部につけること(走高跳・走幅跳は片面でよい)。登録ナンバーを持っていない選手については、大会本部で割り振るので、受付でアスリートビブス用布を受け取ること。
- 12、ウォーミングアップは基本的に補助グラウンドで行うこと。投げる行為は禁止とする。本競技場でのウォーミングアップは大会本部が指定した時刻にのみ可とする事もある。円盤投実施中は補助グラウンドの使用場所を制限する。
- 13、参加者は各自の責任において参加し、主催者は傷害の応急処置を除き、その他の事故については一切の責任を負わない。各自、健康診断を受けるなど健康に十分留意の上参加すること。
- 14、荷物は各自で管理し、ゴミは各自で持ち帰ること。